

「わたしの主張」村上岩船地区大会 優秀賞！

8月18日（土）、「わたしの主張」村上岩船地区大会が荒川公民館で行われました。平林中学校からは、3年生の松村紘世さんが出場し、優秀賞を受賞しました。松村さんは、夏休み中も主張文発表のリハーサルを繰り返し行い、たいへん頑張っていました。松村さんの原稿を掲載しましたのでお読み下さい。

伝えようとする気持ち ～人の心を動かすのは人の心～

平林中学校3年 松村 紘世

現代は、まさに情報化社会です。インターネットが世界中に普及し、メールやパソコンの通信技術はすさまじいスピードで日々進歩しています。また携帯電話は、今や高校生の必需品となり、中学生や小学生が携帯電話を持つことも珍しいことではなくなりました。

携帯電話やパソコンのメールに代表されるように、情報を入力してその場ですぐに送信できるというのは、たしかに画期的なことです。あまりにも便利なために、あっという間に世の中を変えていきました。もはやメールやパソコンが無い世界など、誰も想像できないほどです。

しかし、メール通信というのは、はたして完璧な情報ツールなのでしょうか。不足している面はないのでしょうか。その便利さや高度な機能ばかりに目を奪われて、何か大切なものを見失ってはいないのでしょうか。あることをきっかけに、僕はふと感じたのです。

それは、昨年冬のことでした。僕は現在平林中学校の生徒会長をしています。生徒会長になるにあたっては、その前に「立会演説会」を行い、選挙で当選しなければなりません。その立会演説会の中で僕が改めて気づいたこと。それは、「伝えようとする気持ち」の大切さでした。僕は演説の中で、「平林中学校をこんな学校にしていきたい」という思いを一生懸命に語りました。全校生徒を前に演説するのですから、とても緊張しましたし、うまく話ができたと自信ありません。しかし、気持ちを込めて一生懸命に話した僕の演説を、全校生徒は本当に真剣に耳を傾け、受け止めてくれました。その時、はっきりわかったのです。もちろん演説の内容も大切ですが、でもそれ以上に大切なのは、自分の強い思いだということ。

例えば、もしも選挙の前に「立会演説会」がなく、僕の思いを紙に書いて印刷し、全校生徒に配ったとしましょう。でも、それでは本当の熱意は決して伝わらなかったと思います。何よりも大切なのは、人が人に必死になって訴える心、「伝えようとする気持ち」だと思うからです。人の心を動かすのは、人の心です。印刷された文字ではなく、画面に映し出された文字でもなく、たとえ下手でも心から伝えようとする熱意なのです。

メールはたしかに便利で大切なものです。でも、自分の気持ちを思いを込めて相手に伝

えるには、何か足りないものがあるということ、僕たちはしっかり認識しなければなりません。やはり心を込めた肉声の訴えには、どう頑張ってもかなわないのです。

僕の通う平林中学校では、毎週火曜日に全校朝会があります。他の学校と違うのは、必ず毎回生徒会長がステージに上って話をするという点です。僕はけして話をするのが得意ではないですし、「今回は何を話そうか」と毎週頭を悩ませます。でも、それを苦痛だとは思いません。話をするのが嫌だから、書いた文字を印刷し配ろうとも思いません。なぜなら生徒会長として、自分の声で、自分の表情で、精一杯何かを全校に伝えたいと思うからです。精一杯やれば必ず精一杯受け止めてもらえると思っているからです。

この情報化社会の中で、便利なメールや情報通信の恩恵にあずかりながらも、今の僕たちに求められていること。それは、この「伝えようとする気持ち」を忘れないことです。そして「人の心を動かすのは人の心だ」ということをしっかり確認し合うことだと思います。これからの情報化社会を生きていく僕たち若者一人一人が、これらをしっかり胸にとめて、常に意識していきたい。強く思います。

同窓会の皆様、ありがとうございます。

以前より、フラワーロード（校門から玄関までレンガを敷き詰めた通路）脇のメタセコイアの木が伸びており、先端は、多目的教室の屋根よりも高くなっておりました。雷雲が発生した際には落雷の危険性があり、対応を考えていたところでした。

同窓会に相談しましたところ、8月5日（日）朝5時30分より、枝刈り作業を行って頂きました。おかげで安心して生徒が通学することができます。休日の早朝よりご協力くださいました皆様、本当にありがとうございました。



生徒のために、ありがとうございます（PTA除草作業）

8月25日（土）、26日（日）の2日間にわたりPTA除草作業が行われました。多くの保護者の皆様、同窓会や地域の皆様が早朝から参加してくださいました。

おかげ様で、9月9日（日）に行われる体育祭で生徒が存分に力を発揮する環境が整いました。

草刈り機や鎌を持参し黙々と作業する姿から、平林中学校の生徒のために協力を惜しまない気持ちが伝わってきました。誠にありがとうございました。



1 学期の学校評価について

学校評価は、子どもたちがより良い教育を受けられるよう、教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取組です。平林中学校では年間2回、生徒、保護者、地域の皆様からのアンケートをもとに全職員で教育活動を見直しております。また、集計結果は、学校評議員会でも協議し御意見をいただき、さらなる教育活動の向上に役立てております。この度、学校評価結果がまとまりましたのでお伝えします。

お忙しい中、アンケートにご協力くださいました皆様、ありがとうございます。

なお、平成24年度の学校評議員は次の方々です。どうかよろしく願いいたします。
武者秀雄様、矢部常男様、瀬賀民男様、佐藤正義様、田中章穂様

◆◆◆『学習指導』～1学期を振り返って 今後の取組～◆◆◆

【分析と今後の取組】

- ・朝読書の取り組みは全学年ともよく、授業に対してほとんどの生徒がわかりやすいと感じていますが、2年生のAの数値がやや低いのが今後の課題です。
- ・家庭学習の時間は全学年で半数以上の生徒が増えたと答えていますが、1年生は40%近くの生徒が減少したと答えています。部活との両立に困難を感じている生徒が多いと思われるので、今後のでこ入れが必要です。家庭学習の取り組みに対する保護者の評価は生徒の評価よりも若干低くなっています。保護者は生徒に対して、もう少し家庭学習に取り組んでほしいと願っています。
- ・NRTの分析に基づいて指導計画の改善に努めています。今後、AB評価が90%以上を越えるように指導方法の改善を工夫していきたいと考えています。
総合学習の体験学習の取り組みは大変よいです。各学年とも自己を振り返りさせる場面を設定し、計画・実践・反省のサイクルがきちんと確立されているからと考えられます。

【研究主任 内藤 満】

◆◆◆『生徒指導』～1学期を振り返って 今後の取組～◆◆◆

【分析と今後の取組】

- ・生徒評価については、全体として肯定的な評価（AとB）が高い数値を示しています。昨年度との比較においても、特に「平中生であることを誇りに思う」（昨年度A評価が66%→今年度72%）や「挨拶や返事をしっかりしている」（昨年度A評価が60%→今年度76%）など、昨年度よりもA評価が大きく数値を伸ばしています。今後も平中らしさを大切にしながら、この状態を堅持していきたいと考えます。
- ・生徒評価の「対教師」にかかわる項目においても、肯定的な数値が高く、生徒一人一人に対する教師の日頃のきめ細かい対応が功を奏していると感じています。昨年度との比較においても、「いじめなど困っていることについてよく取り組んでくれる」（昨年度A評価が65%→今年度69%）や「人に思いやりをもって接している」（昨年度A評価が52%→今年度56%）などで、A評価の数値が上昇しています。当校の生徒指導のねらい「生徒と教師の望ましい関係づくり」が確実に実践されていることの証であると受け止めたと思います。

- ・保護者評価では、AとBを合わせた「肯定的評価」は高い数値を示しているものの、Aだけの数値になると、生徒評価に比べて低い結果となっています。これについては、たより等で学校の様子をお知らせするだけでなく、困ったことなどで保護者から相談をいただいた際には、より温かみのある丁寧で迅速な対応を心がける必要があると考えます。今後は、全職員で常に丁寧な対応を意識しながら取り組んでいきたいと思ひます。

【生徒指導主事 小間屋 直子】

◆◆◆『特別活動』～1学期を振り返って 今後の取組～◆◆◆

【分析と今後の取組】

- ・生徒評価については、肯定的な評価（AとB）が合計90%を上まわっています。しかし、「委員会活動や係活動は楽しく、責任をもって取り組んでいる」の項目では1年生のAが少なくなっています。委員会活動で1年生に役割を与えていくことが必要だと考えます。
- ・昨年度と比較すると、「学校行事は楽しい」と感じる生徒がA67%→74%、「授業などで「命の大切さ」や「社会のルール」について深く考えている。」はA54%→62%と概ね増加しています。また、「委員会活動や係活動は楽しく、責任をもって取り組んでいる」の項目の否定的な評価（C，D）合計が10%→6%と減少しました。
- ・保護者評価については、肯定的評価は高い数値を示しているが、C、Dの数値は生徒に比べて多くなっています。したがって、生徒が取り組んでいる様子をより細やかに伝えていかなければならないと思ひます。
- ・道徳の時間の適切な活用のために、道徳部が中心となり、様々な道徳の授業を行っていく必要があります。

【特別活動主任 古澤 徹】

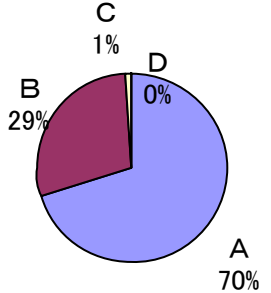
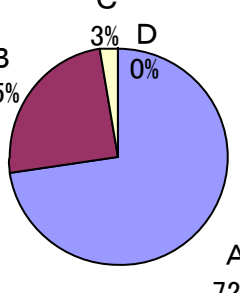
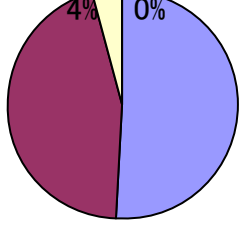
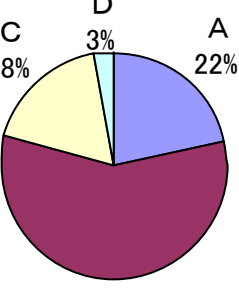
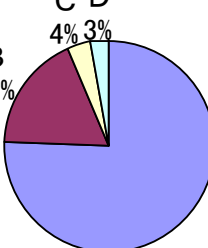
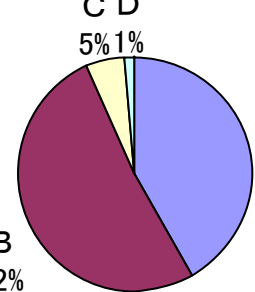
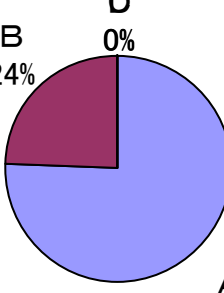
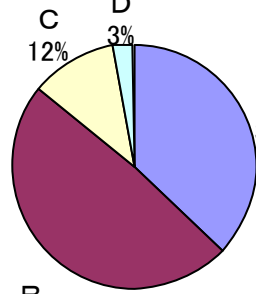
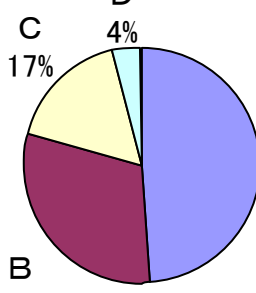
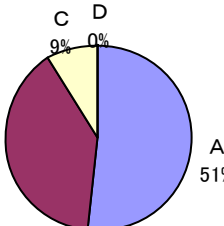
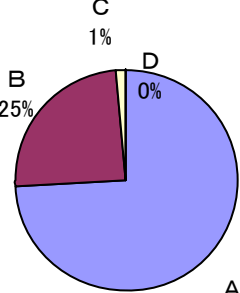
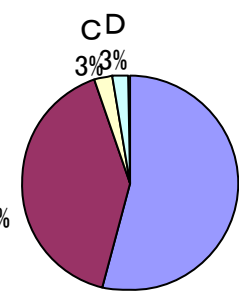
◆◆◆『健康教育』～1学期を振り返って 今後の取組～◆◆◆

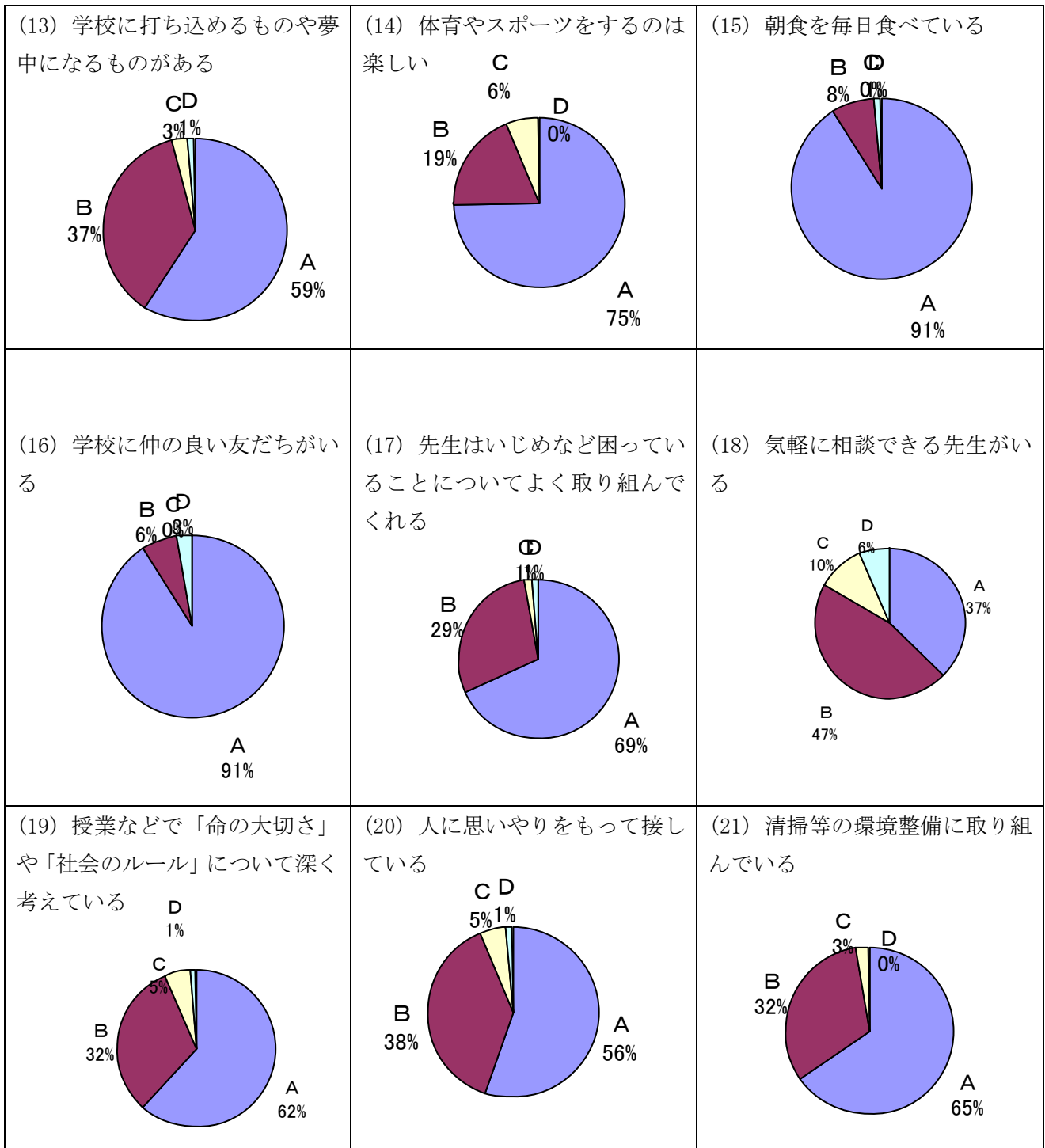
【分析と今後の取組】

- ・朝食を食べてくる生徒がAとBで99%、学校に仲の良い友だちがいるAとBで97%、体育とスポーツをするのは楽しいがAとBで94%と心身ともに健康で安定している状態であると言えます。今後もこの状態を堅持していきたいと思ひます。
- ・朝食については生徒と保護者の見方に少し違いが見られますがAとBで9割を超えているので良い状態であると思ひます。今後とも家庭と連携しながら、生徒が朝食を食べて登校するよう働きかけていきたいです。
- ・あいさつ、早寝・早起き等については、AとBで7割と必ずしも基本的な生活習慣が身に付いているとは言えない状況です。基本的な生活習慣の実態を知らせ生徒が健康な生活を送ることができるよう改善に向けた指導や広報活動に取り組んでいきたいと思ひます。
- ・食育指導は2学期以降、栄養職員と協力し実践していこうと計画しています。また、食育指導や基本的な生活習慣について実態を知らせ改善に向けて指導や広報活動に取り組んでいきたいと思ひます。

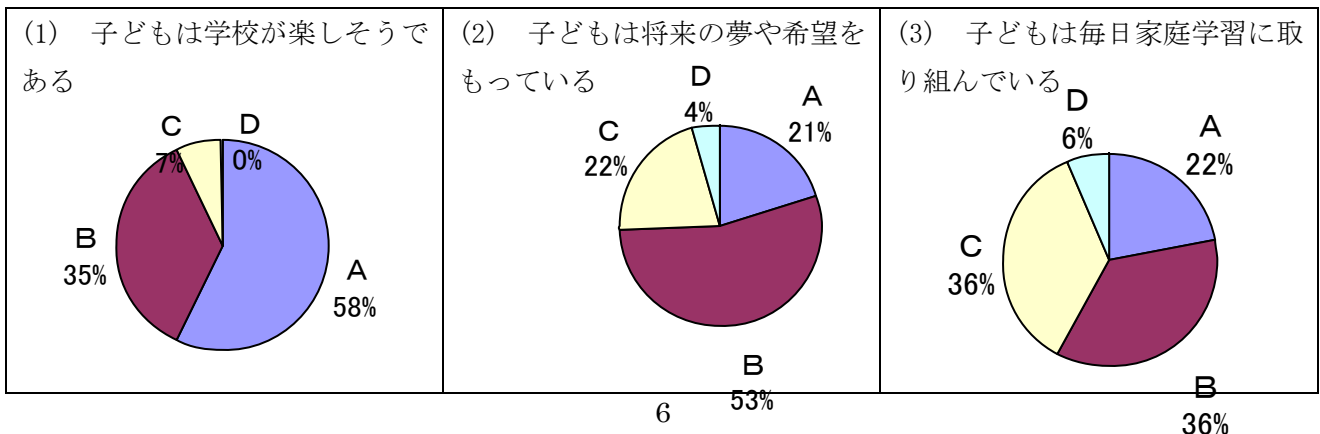
【保健主事 伊藤 幸恵】

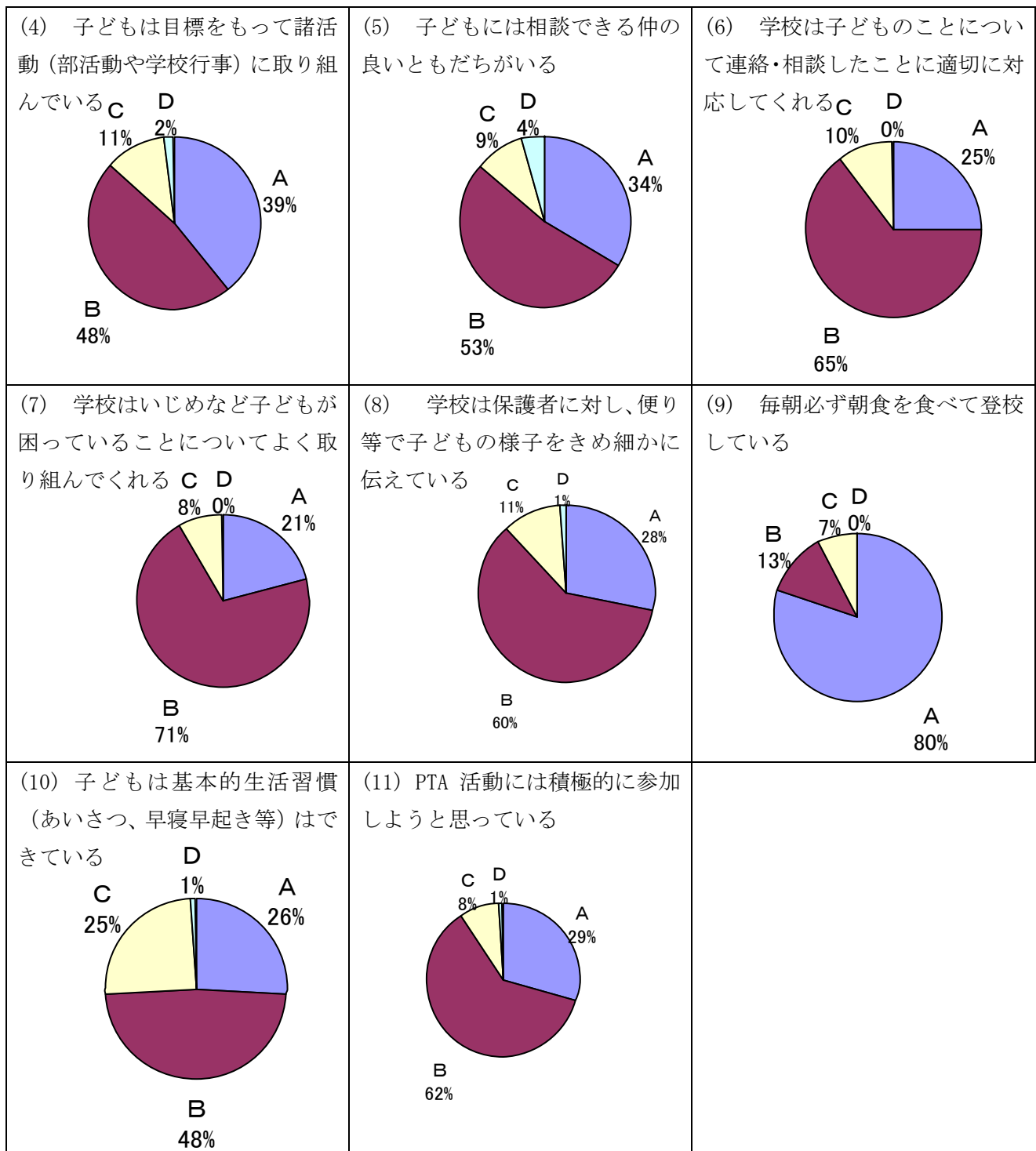
【生徒のアンケート結果より】(A:満足、B:おおよそ満足、C:少し不満、D:不満)

<p>(1) 学校に行くのが楽しい</p>  <p>A 70% B 29% C 1% D 0%</p>	<p>(2) 平中学生であることを誇りに思う</p>  <p>A 72% B 25% C 3% D 0%</p>	<p>(3) 授業がわかりやすい</p>  <p>A 51% B 45% C 4% D 0%</p>
<p>(4) 家庭学習に取り組む時間が増えた</p>  <p>B 57% A 22% C 18% D 3%</p>	<p>(5) 集中して朝読書に取り組んでいる</p>  <p>A 75% B 18% C 4% D 3%</p>	<p>(6) 学級の雰囲気良く授業に集中できる</p>  <p>A 42% B 52% C 5% D 1%</p>
<p>(7) 挨拶や返事をしっかりしている</p>  <p>A 76% B 24% C 0% D 0%</p>	<p>(8) 校歌を歌うことが好きである</p>  <p>A 37% B 48% C 12% D 3%</p>	<p>(9) 将来の夢や希望をもっている</p>  <p>A 48% B 31% C 17% D 4%</p>
<p>(10) インターネットや図書、その他資料を活用する力や人と係わる力がついた</p>  <p>A 51% B 40% C 9% D 0%</p>	<p>(11) 学校行事は楽しい</p>  <p>A 74% B 25% C 1% D 0%</p>	<p>(12) 委員会活動や係活動は楽しく、責任をもって取り組んでいる</p>  <p>A 53% B 41% C 3% D 3%</p>



【保護者のアンケート結果より】 (A:満足、B:おおむね満足、C:少し不満、D:不満)





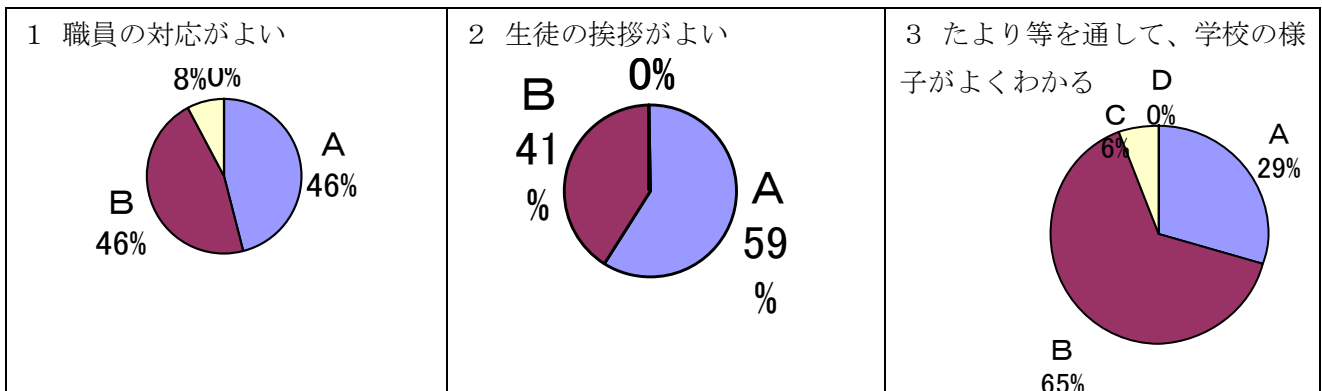
御意見等(一部抜粋)【○良い点、▽改善点、□ご意見】

- 落ち着いた入学式でとてもよかった。
- 修学旅行がすごく楽しかったと帰ってきました。
- マラソン大会はクラスのまとまりを感じる良い大会でした。また、走っている生徒だけではなく、一生懸命に応援している生徒の姿も見られよかった。感動をありがとう。
- 村上市内巡検は、普段バスを利用することがほとんどないのでいい経験ができました。
- 村上市内巡検は、班での協力や公共の場でのマナーを学ぶことができよかった。
- 塩谷浜クリーン作戦など、地域に中学生がかかわる行事があるのがとてもよいことだと

思います。

- 郡市大会に応援に行くことができ子どもたちの頑張っている姿を見ることができ、よかった。郡市大会、下越大会に向けて、子どもたち、先生達が頑張っていた。
- 挨拶がとても良く、同級生や他の学年の生徒とも仲良くしている様子が見られ素晴らしいことだと思います。
- 大変よくしていただいてありがとうございます。自分からいろいろ話してくれることはあまりないですが、毎日楽しそうに登校しています。
- 職場体験活動はとても良いと思います。
- ▽塩谷浜クリーン作戦で、海岸清掃は塩谷全部してもらえるとありがとうございます。
- ▽グラウンドの除草状況がとてもきになります。協力できることがあれば協力します。
- 天候は良くなかったが、学校田への田植えをととても楽しんでいました。2学期に期待を持って持続している活動という感じがして良かった。
- 6月のオープンスクールは時期的に中止になって良かったと思いました。
- 小学校の時とは違うと思いますが、子どもたちに少しでもいいので声をかけてもらえるといいです。先生から、声をかけてもらったときは嬉しそうに話しをしてくれます。
- 少しおとなしすぎる、小さくまとまってしまっているような気がします。
- 忘れ物や提出物等、基本的なことができず困ります。親が言っても逆効果です。思春期でしかたないのでしょうか。
- いじめ等がニュースで問題になっています。平中は大丈夫でしょうか？

【学校関係者評価】(A:満足、B:おおむね満足、C:少し不満、D:不満)



御意見等(一部抜粋)【○良い点、▽改善点、□ご意見】

- 生徒たちの朝、夕の挨拶がとてもよいです。後からでも挨拶してくれます。
- 生徒は町内で会っても礼儀正しいです。
- 郡市大会を拝見した時に、生徒たちの挨拶ははっきりと大きな声でとても良かったです。
- 学校だよりやホームページを通して学校の様子がよくわかります。
- ▽校内にはいると皆お客様です。お客様を大切にする学校であってください。
- 生徒は部活動で忙しいと思いますが、先生方も大変だと思います。もっとボランティアが力を貸してあげられるとよいと思います。
- センス、アイディア、インテリジェンスを磨く学校でありたいですね。それには、教職員の活発な議論が必要です。